

## 令和5年度 第3回学校運営協議会記録

1. 日 時 令和6年3月22日(木) 15時00分～16時45分
2. 場 所 本校会議室
3. 出席者 学校協議会委員(出席5名)  
・寺脇 久人 ・戸堂 耕造  
・中谷 正彦 ・山口 裕通 ・谷岡 陽子
4. 議 題 ①審議事項  
(1) 令和5年度学校評価について  
(2) 令和6年度学校経営計画について  
②報告・協議  
(1) 生徒在籍状況と令和6年度行事予定について(教務部)  
(2) 進路状況について(進路指導部)  
(3) 生徒状況について(生徒指導部)  
(4) 学校行事・部活動・生徒会活動について(図書生徒会)  
(5) PTA活動について(保健総務部)  
(6) 広報活動について(広報委員会)  
(7) 地域との連携活動について(地域連携推進委員会)  
(8) 後期授業アンケートに結果について(教頭)  
(9) 学校教育自己診断結果について(教頭)  
(10) その他
5. 議決事項 上記の①審議事項(1),(2)については、全委員の賛成により承認された。
6. 協議概要 以下、協議において出席委員から出された主な意見等です。

### <アンケートについて>

○以前、子どもからのプリントが届かないということを学校に伝えたら、さくら連絡網で連絡が来るようになった。こういった経験からも学校に意見を届けることは重要なので、アンケートにこたえていきたい。

○教員のアンケートで30人しか回答していないのは少ないので、やり方を考えるべきではないか。

### <PTA活動について>

○本年度、文化祭のパンの販売を再開した。前回を知る人がほとんどいなかったため苦勞したが、午前中に完売することができた。

<部活動について>

- 人口減によって学校の規模は小さくなってきている。そのような中、現在と同じ形でクラブを維持していくのは、困難になっていくと思われる。対策を考えていかねばならない。
- コンピュータ研究部が17名と、文化部として多いのは、時代を感じて趣深い。
- 吹奏楽部の演奏など、地域で非常に好評である。
- ボランティア活動などで見識を広げたい生徒がいれば、ぜひ言ってほしい。

<生徒状況について>

- 35期の頃は遅刻が多かった。そのころと比べると減ってきているように感じる。